

Enigma Sopranino の活用(5)

—ES103A の配線—

1. 始めに

Sopranino の導入に伴い、ハイルドライバーにパラに繋いでいた ES-103A は不要になるかと予想しましたが [Sopranino の導入\(2\)](#)の結果により、ハイルドライバーと ES-103A への結線と平行に Sopranino に結線すること、すなわち ES-103A を残すことがよいという結論になりました。また、[Sopranino の活用\(3\)](#)において Sopranino を TEGLON のスピーカー台に設置したことにより、ES-103A も FAL C90EXW の上から Sopranino の上に重ねて置くことになりました。今回、この ES-103A の配線について検討することにします。

2. ES-103A の配線の試聴方法

[Sopranino の導入\(1\)](#)において、これまでのスーパーツイーター活用の経過を整理していますが、経験上、スーパーツイーターの配線と言えども軽視できず、できるだけ細い線の方がよいことが分かっています。今回、ES-103A も FAL C90EXW の上から Sopranino の上に重ねて置いたことにより、ES-103A の線材について見直しました。これまでは Western の極細の単線をハイルドライバーの端子の近くから引っ張っていましたが、Sopranino の端子近くから引っ張ることとして、長さを短めにします。そして追加の線材候補を手持ちの中から次のものとして、改めて聴き比べてみました。

- ①Western 極細単線 (写真 A)
- ②Western 赤黒撚り線 (写真 B)
- ③Belden 白黒撚り線 (写真 C)
- ④江川工房推奨の無指向性線材 (写真 D)
- ⑤ホームセンター販売のインターフォン配線用単線 (写真 E)



A

B

C



D

E

なお、ハイルドライバーの端子から Sopranino までは Western の単線で接続しています。

3. ES-103A の配線の試聴

①Western 極細単線は、高域のバランスも良く、繊細な音楽の表情をうまく出してくれます。

②Western 赤黒撚り線は、明るく活発な音がしますが、音楽の表情を損なうことはありません。

③Belden 白黒撚り線は、音が太くなり、高域の音圧が上がったように感じ、繊細さが不足してきます。

④江川工房推奨の無指向性線材は、大人しすぎて、少し高域の爽やかな抜けが不足しがちになります、

⑤ホームセンター販売のインターフォン配線用単線は意外に健闘して Sopranino の高域の良さを ES-103A がサポートしているように感じます。

以上より、総じて細めの単線が良いという結果になり、このことはこれまで ES-103A に①を使用し、JBL4350A の ES-105 には⑤を使用してきた結果と一致します。クラシックに限定せず、いろいろな音楽ジャンルを聴く場合には、②の候補として挙げられます。

4. まとめ

20KHz 以上を受けもつスーパーツイーター用の短い線材でも、予想以上に線材による音の違いがあり、選択された候補は、これまでの経験と一致していました。当面、①を ES-103A に使用し、⑤を ES-105 に戻します。

以上